

■ACIIA 理事会が 11 月 27 日北京で開催されました。

CIIA®（国際公認投資アナリスト®）資格試験を管理・運営している ACIIA®(The Association of Certified International Investment Analysts:国際公認投資アナリスト協会)の理事会が 11 月 27 日北京にて開催されました。

現在 ACIIA の理事協会は、会長 Mr. Fritz Rau(ドイツ協会会長)、副会長萩原清人氏(当協会専務理事)をはじめブラジル、中国、香港、フランス、スペイン、スイスのアナリスト協会代表者のほか、ASIF（アジア証券投資アナリスト連合会）、EFFAS（ヨーロッパ証券アナリスト協会連合会）の代表者からなる 10 名で構成されています。今回の理事会には、ACIIA の国際試験委員会(IEC: International Examination Committee)会長 Prof. Mike Theobald をはじめ ACIIA 事務局や台北協会、チュニジア協会などのオブザーバーを含め、総勢 20 名が出席し、主として以下の諸点につき議論ないし決定をしました。

- ① 現在 ACIIA メンバーは 31 カ国のアナリスト協会ならびに ASIF・EFFAS の連合会となっているが、メンバーが世界にまたがる多様化にともなって ACIIA もしくは CIIA を各国で統一的に管理・運営することが徐々に難しくなっている。たとえば、トレードマーク登録にともなう管理などが不統一になりがちで、これらの問題をどのように対応すべきか、活発な議論を重ね、全メンバーが納得のいく処理方法を見出すべく、今後も努力していくことを確認しました。
- ② ACIIA 加盟を検討している国々、たとえばベトナム、マレーシア、ポルトガル、クロアチア、チリ、コロンビア等、多々ありますが、これらの国々に対する協力体制はいかにすべきか、あるいはいかに支援すべきか、等につき活発に意見交換を行いました。
- ③ 現在、ACIIA(United Kingdom)が休眠会社として英国に存在しますが、これを活性化し、具体的に活用するためたたき台に基づき議論をしました。来年の年次総会で名称、目的、組織等につき決議するため最終案を作成することになりました。
- ④ 現在、IEC メンバーは、7 名で構成されていますが、CIIA プログラム、試験等の質の維持・向上を図るため IEC メンバーの資質ばかりでなく、CKB（Common Knowledge Basis）全体を網羅するメンバー構成となるよう配慮して選定する必要があることから、今後はより厳密に IEC メンバーを選定するためクライテリアを設定し、かつ今後メンバーを補充する場合には、手薄の分野を明確にしたうえで通知する旨、決定しました。
- ⑤ 来年は、CIIA 試験実施 10 周年に当たるため、10 周年記念冊子の発行や、

その website 掲載ならびに各国規制当局への発送、さらにはアジアやヨーロッパでの 10 周年記念セミナー等、積極的な記念事業を実施する。

なお、当協会としては、日本、米国から著名なスピーカーを招いて CIIA 資格保有者を対象にした 10 周年記念セミナーを来年 11 月 11 日（木）午後開催する計画です。準備でき次第、CIIA 保有者には、ご案内しますので、是非積極的にご参加ください。

## ■ ILPIP(国際証券アナリスト学習教材提供協会)理事会を北京で開催

ACIIA 理事会に合わせて、CIIA 試験用教材の充実・提供を目的とする非営利法人 ILPIP（国際証券アナリスト学習教材提供協会、本部スイス）の理事会が 11 月 26 日開催されました。

この理事会では、(i)財務分析、債券分析、経済の教材を一部、見直しするため専門家にマndेटを与えること、(ii)債券の発行市場（プライマリー）と流通市場（セカンダリー）を教材に追加するための小グループによるスタディを行うこと、(iii)SPOT (Study Platform Online Tool : 遠隔教育用プログラム)に関する基本契約書の確認、(iv)ILPIP への加盟契約更改に当たって継続期間はいかにあるべきか、等につき議論あるいは決議をしました。